

Library News

♥ 教職関係図書の書架を増設しました。

本学ホームページ等で既報の通り、今年度から教育学部を新設いたしました。将来、小・中学校の教師を目指す学生のために、教職関係図書約7千冊を配架しています。

♥ 今年も開店します。“新入生歓迎 Library Café”

図書館名物、気まぐれ開店のLibrary Caféを、今年もオープン。新入生そして在校生の進級をお祝いしつつ、先生方との交流を楽しむ、そんなひとときを、コーヒー、紅茶などのソフトドリンク&お菓子(無料)でおもてなします。

日時:4月21日(金)
お昼頃(予定)

昨年のWelcome Caféの様子→



開智国際大学図書館



<http://www.kaichi.ac.jp/library/>

04-7167-6-8655 (tel) 04-7163-0096 (fax)

開館時間:月～金 9:00～18:00 / 春季、夏季、冬季休みなどには閉館となったり、閉館時刻が16:00と早まったりすることがあります。HPでご確認ください。



2017.SPRING

開智国際大学
LIBRARY NL

Library Seasonal Menu Topic : “夢”

Library News / New Arrival Books

Library Seasonal Menu in Spring

春、木々は芽吹き、花は咲き、小鳥はさえずり、カエルは恋の歌を歌い、自然界は喜びに満ちているようにみえます。私たち人の世界では、春は別れと出会いの季節です。その別れと出会いに寄り添うもののひとつが、“夢”ではないでしょうか。“夢”のために旅立つ人、“夢”をあきらめて違う“夢”と出会う用意を始める人、あるいは同じ“夢”を追いかける人と集う人…。それぞれがその人なりの“夢”を心に秘めて、一步を踏み出します。

今回のSeasonal Menuは、そんな“夢”をテーマに本を選びました。“希望”と同義語の夢ばかりではなく、睡眠中に見る夢、幻想、心理学的見地から考察する夢の本などを集めてみました。眠たげな春。本を片手にうたた寝しつつ、夢のなかへどうぞ。

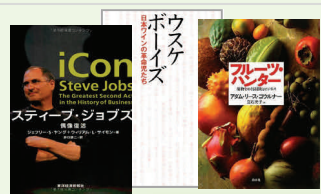
New Arrival Books Information

「河原ノ者・非人・秀吉」(服部 英雄) 16013759/「蜜蜂と遠雷」(恩田 陸) 16014781 第151回直木賞受賞作品。ピアノコンクールの候補者と審査員が織りなす音楽が主役といってもおかしくない小説/「働く男」(星野 源) 16000352 音楽家、俳優、文筆家といったさまざまな仕事をこなす作者が、過剰に働いていた頃の自らを自嘲的に描いた抱腹絶倒でもちょっとしんみりのエッセイ/「ハロルド・フライの思いもよらない巡礼の旅」(レイチェル・ジョイス; 亀井 よし子訳) 16000347/「家族のゆくえは金したい」(信田 さよ子) 16000426/「人生はワンチャンス」(水野 敬也、長沼 直樹) 16000425/「ダメをみがく一女子の呪いを解く方法」(津村 記久子、深澤 真紀) 16000424/「旅猫りポート」(有川 浩) 16000517/「七つの会議」(池井戸 潤) 16000513/「あやかしとおぼんざい2」(仲町 六絵) 16000518/「僕はこうして科学者になった」(益川 敏英) 16000514/「人をつくる言葉」(大村 智) 16000515/「騎士団長殺し」1部・2部(村上 春樹) 16000431、16000432/「優しい言葉 - パンとスープとネコ日和」(群 ようこ) 16000430/「彼らが本気で編むときは、」(荻上 直子) 16000429/「12歳からのマナー集」(多胡 輝) 1300421/「サロメ」(原田 マハ) 16000433



LIBRARY SEASONAL MENU in SPRING

< Dream comes true. 夢を叶える >



「iCon Steve Jobs」(ジェフリー・S・ヤング・ウィリアム・L・サイモン/井口 耕二) 06000175 289.3|Y 95
コンピュータ、映画、音楽という3つの産業に革命を起こした男、スティーブ・ジョブズの評伝。

「フルーツ・ハンター」(アダム・リース・ゴウルナー/立石 光子 訳) 09001240 625|G 61 未知のおいしい果物の魅力に取りつかれ、ビジネスとして成功させた人々を描いた、フルーツと人との歴史書。

「ウスケボーイズ-日本ワインの革命児たち」(河合 香織) 10001967 588.55|Ka93 日本のワインは世界では通用しない、という声に発奮した山梨の学生たちが、ワイン作りにも挑む。

「犬と、走る」(本多 有香) 14000216 916|H 84 学生時代のカナダ旅行で見た犬ぞりのレースが忘れられず、25歳で日本を飛び出し15年。自分の犬舎を持ち、犬ぞりレース参戦の夢を叶えた。

「赤めだか」(立川 談春) 08000433 779.13|Ta94 本当は競艇の選手になりたかった少年が、奇才の落語家・立川談春に弟子入りし、談春を名乗るまでの、くすっと噺。

「高卒でも大使になれた」(藤田 順三) 16000235 289.1|F 67 タイトルの通り、商業高校卒の学歴で外務省に入省。ウガンダ大使となった著者の一代記。

「オール1の落ちこぼれ、教師になる」(宮本 延春) 07001699 289.1|Mi77 中学卒業時で、書ける漢字は自分の名前のみ、掛け算九九はこの段までというおちこぼれだった著者が、23歳の時、アインシュタインのビデオを見て感動し猛勉強の後、翌年定時制高校に入学。物理の面白さに目覚め、さらに名古屋大に進学。そのまま研究を続けるか迷った末に、子どもたちに学ぶ楽しさを伝えたい、と教師となった。

「夢かける-大原美術館の軌跡」(山陽新聞社) 03003415 706.9|Sa67 ユニークなコレクションを所蔵することで人気の大原美術館の完成にかけた人々の熱き思いが伝わる。

「故宮-至宝が語る中華五千年」(NHK取材班) 9700279 222.01|C 46|3 宋官窯の青磁ができるまでの道程に、美への思いが見える。

「アメリカン・ヒーローの系譜」(亀井 俊介) 9301079 285.3|Ka34 「夢は叶う」国アメリカには、様々なヒーローたちがいた。



< Dream comes true. 夢を託す >



「ケプラーの夢」(ヨハネス・ケプラー/渡部正雄・榎本 恵美子 訳) 00014017 440.4|Ke61 惑星の運動に関する三法則の発見者ケプラーは「夢」と題した月旅行物語を書いている。天文学者の夢である。

「ゲノムの見る夢」(中村 桂子) 03003607 460.4|N 37 生命科学者である中村が、解剖学者・養老孟司臨床心理学者・河合隼雄、アーティスト・蔡 國強など異分野の人々とゲノムをキーワードに語り合った。

「遺伝子は35億年の夢を見る-バクテリアからヒトの進化まで」(斎藤 成也) 9701180 467.2|Sa25 AIが目覚ましい進歩を遂げている一方で、遺伝子研究によるヒトの理解も深度を増している。

< Dream gives message 夢からのメッセージ >

「夢の世界」(D.フォンタナ/鏡 リュウジ 訳) 9800570 146.15|F 38 夢の世界そのものを楽しむベッドサイドブック。

「夢-無意識からのメッセージ」(ジュリア&デリック・パカー) 9903735 145.2|P 24 夢が何を暗示しているかを解説。

「夢の劇場-明晰夢の世界」(マルコム・ゴドウィン/大瀧 啓裕 訳) 9800599 145.2|G 55 実際に明晰夢をみるという著者の夢分析。



< Dream world = fiction= 小説 夢のなか >

「ピーター・パンとウェンディ」(J.M.バリー/石井 桃子 訳) 00015936 933|B 24 大人にならない少年ピーター・パンは、夢そのもの。

「キャロル・イン・ワンダーランド」(高橋 康也) 00010970 930.28|C 22 「不思議の国のアリス」の作者、ルイス・キャロルの世界。

「カモメに飛ぶことを教えた猫」(ルイス・セブルベダ/河野 万里子 訳) 9801424 963|Se78 猫がカモメに?夢の世界だからこそ。

「永遠の夢」(レイ・ブラッドベリ/北山 克彦 訳) 10000844 933|B 71 夢に導かれ小さな隠れ里に降り立つと、そこでは子どもが遊ばず、住民のだれも年を取らない不思議な町だったが、やがてその町は崩壊していく。

「アンドロイドは電気羊の夢をみるか?」(フィリップ・K・ディック/浅倉 久志 訳) 08000394 933|D 72 第三次対戦後、放射能灰に汚染された地球では、生きている動物を所有することが、地位の象徴となる。人工の電気羊しか持っていない主人公は、本物の動物を手に入れようとあがく。



「古典落語」(興津 要 編) 13000563 913.7|O 52 「芝浜」は、呑兵衛が大金を拾ったという事実を夢だと思い込ませ、改心させた噺。

「いま、会いにゆきます」(市川 拓司) 0400419 913.6|I 14 愛妻に先立たれた失意の男とその一人息子に、夢のような奇跡が訪れる。

「下町ロケット」(池井戸 潤) 11000966 913.6|I 33 研究者の道をあきらめ町工場を継いだ主人公。ロケット打ち上げの夢はどうなる?

「下流の宴」(林 真理子) 10000520 913.6|H 48 好きな人と結婚する夢を叶えるため、義母となる人を納得させるべく女医になる!!

「虹の谷の五月」(船戸 与一) 08001246 913.6|F 89 フィリピン、セブ島で、大人の理不尽な世界を見ながら、理想の男になることを夢見る少年の二年間は、切なくすがすがしい。

「タイムスリップ・コンビナート」(笹野 頼子) 9401389 913.6|Sh96 海芝浦に向かう「私」を待ち受けるのは浦島太郎、レプリカント、マグロの目玉…。たどり着いた先はオキナワか?時間と空間はとめどなく歪み崩れていく。

「春昼・春昼後刻」(泉 鏡花) 08001368 913.6|I 99 うとうとしそうな昼下がり、寺の住職が一瞬の出会いの後に不思議な夢の契りに結ばれた男女の物語をしてくれる。夢は夢へと重なり合って、不気味な世界が展開する。

「鍵のない夢を見る」(辻村 深月) 12000711 913.6|Ts44 盗癖のあるよそ者の女、婚期を逃した女の焦り、育児に悩む若い母親……彼女たちの疲れた心の奥底を静かに覗く。直木賞受賞作。 <この他にもコーナーに展示あり>

